



住宅用消火器を設置し、使用方法の再確認をしましょう！

皆さんのご自宅に消火器はありますか？初期消火において、最も有効なのが消火器です。火災から大切な財産や生命を守るためにも、住宅用消火器を設置しましょう！！

万が一火災が発生した時、出火後できるだけ早く的確に初期消火を行うことで被害を最小限に抑えられます。いざというときに消火器を使えるよう、使用方法の再確認をしておきましょう。

あつてよかった住宅用消火器 - 奏功事例 -

住人が住宅用火災警報器の警報音に気づき確認すると、子供部屋のポータブルストーブに服が落ちて燃えていました。住宅用消火器で初期消火を実施し大事には至りませんでした。

【消火器の使用方法】

①消火器のレバーの下側を持って運ぶ

- ・消火器を運ぶ際は、消火剤を噴射してしまわないように、レバーの下側を持つ
- ・火元に近づくときは、できるだけ姿勢を低くして近づく



②消火器の黄色い安全栓を引き抜く

- ・消火する立ち位置は炎の高さの2～3倍を目安とする
- ・立ち位置が決まったら安全栓を引き抜く



③消火器のホースを外して火元へ向ける

- ・安全栓を抜いたら、消火器のホースを外して炎の上部ではなく火元に向ける
- ・噴射した時に、勢いでホースの向きが変わらないよう、先端をしっかり持つ



④消火器のレバーを強く握って噴射する

- ・逃げやすいように出口に背を向けて消火する
- ・手前から奥に向かってほうきで掃くように動かし火元を覆う
- ・消火器の放射時間は約15秒のため、狙いを定め効率よく消火する



※火が天井まで広がったら初期消火は不可能です。すぐに逃げて、消防に通報して下さい。
 ※火災現場に再び戻って被害に遭う方もいます。大切な物を置いてきたとしても、一度逃げたら絶対に戻ってはいけません。逃げ遅れた人がいる場合には消防隊に伝えて下さい。

